

北広協ニュース

発行/一般社団法人
北海道広告業協会
 〒060-0051 札幌市中央区南1条東1丁目2番地1
 太平洋興発ビル2階 ☎(011)221-2634

(注)北海道広告業協会は、
 広告業の健全な発達と
 広告活動の改善向上を図り
 もって北海道経済の発展と
 道民生活の向上に寄与する
 ことを目的とする。

第33回HAAAクリエイティブ研究会開催される。



クリエイター・オブ・ザ・イヤー賞 「共感と共有がもたらす、 クリエイティブ革命」

北海道広告業協会と日本広告業協会主催の、第33回クリエイティブ研究会が9月25日(金)札幌東急REIホテル2階チエルシーで開催されました。今年度のイヤー賞は菅野薫氏で、テクノロジーとデータを駆使した新しいコミュニケーションの可能性を開いたことが評価され、受賞されました。参加者は154名で、会場はほぼ満席状態。関心の高さがうかがわれました。

講演に先立ち菅井教育研修委員長から、「本日の研究会を通じて、皆さんが、この業界に飛び込むきっかけとなった、意気込みや、夢を思い起こし、今一度広告の面白さ、アイデアの尊さに気づく時間にしてほしい」と挨拶がありました。JAAAのクリエイティブ委員会 委員長の尾形嘉寿氏(I&SBDD)がコーディネーターを担い、トップバッターにアサツーディ・ケイの砥川直大氏が登場。「広告ではなく、話題を作るプロモーション的発想のクリエイティブワーク」について講演。続いて九州福岡から上野達生氏が登場。地域だからできる広告戦略について事例紹介。締めくくりはイヤー賞の菅野薫氏。広告は今後どんな革命を経ていくのかを映像を駆使して語っていただきました。3人3様の広告に取り組む熱い姿勢に触れる、充実した時間となりました。

念願のホームページが開設されました。

かねてよりの懸案事項だった、ホームページの開設がやっと実現いたしました。まだ内容についてはこれからの感がありますが、少しずつ情報を積み重ねて、充実させていきたいと思えます。ホームページのアドレス <http://haaa.or.jp/> ぜひ皆さまのアクセスをお願いいたします。

「健康食品に関する 景品表示法セミナー」 が開催されます。

この4月にスタートした、機能性表示食品制度を上手に活用し、商品力を正しくアピールするための知識が求められています。機能性表示食品は、事業者の責任において科学的根拠に基づいた機能性表示が行える制度ではありますが、行き過ぎた広告・表示は、景品表示法および健康増進法で厳しく規制されることとなります。

そこで今回は、広告関係団体の協力のもと、日本健康・栄養食協会と日本広告審査機構との共催で、機能性表示食品を含む健康食品に特化したセミナーを開催いたします。

景品表示法の中級者向け解説、具体例に基づいた健康食品広告の注意点、スタートから半年経過した機能性表示食品制度の現状など、広告・表示の管理担当者の皆様にとって関心の高い話題をお届けいたします。

市立高校の体験学習に協力

今年も札幌市教育委員会の要請を受け、高校生に対するインターンシップ事業に協力。4校19名を受け入れました。広告とは一体どんな仕事なのか?などの基礎知識から始まり、「高校生向け便箋利用促進キャンペーン」をテーマに、企画とCMコンテづくり、プレゼンテーションなどを一貫して体験していただきました。講師としてアサツーディ・ケイ(小田智機氏)、アドビ(ユウロイ岩泉氏)、東急エージェンシー(片岡典子氏)、ノヴェロ(佐藤秀吾氏)の方々にご協力いただきました。生徒たちは、意見発表やそれをまとめる作業にいきいきと参加。無事プレゼンまで漕ぎつけ楽しいひと時を過ごしていました。



- 1 場所・日時：札幌地区
11月6日(金) 電通北海道9階ホール
演題・講師：第1部
13時30分~15時
「健康食品の広告・表示に関する景品表示法」
大江橋法律事務所 弁護士 荒木昭子氏
- 2 15時15分~16時15分
「健康食品に関する見解事例」と相談事例
公益社団法人 日本広告審査機構 審査部 担当者
- 3 第3部
16時30分~17時30分
「健康食品の広告・表示に関する喫緊のテーマ」
公益財団法人 食の安全・安心財団理事長 東京大学名誉教授 唐木英明氏
参加費：JHFA・JARO 会員・4,000円
(会員外・8,000円)
お申し込み：JAROのホームページ
(<http://www.jar.or.jp>)
「参加申し込みフォーム」

8月~9月の動き

理事会
 ◎9月10日(木) 13時30分から
 ホテルオークラ札幌3階
 オーク
 常務理事、各委員長、事務局より所管事項報告

委員会

◎教育研修委員会
 ●9月16日(水) 10時から
 太平洋興発ビル6階会議室
 第33回クリエイティブ研究会、実施のための打ち合わせ

会員社の異動

◎読売エージェンシー北海道支社支社長補佐 田中 徹氏(9月1日)

今回で読売新聞社時代を含めると5度目の札幌勤務となります。ただ、これだけ長い期間、生まれの道産子で、自宅も札幌にありますので安心です。

転勤で来る度に「地下歩行空間」が出来ていたり、「赤れんが」が出来るようになっていたり、いつも新鮮な気持ちで出迎えてくれる札幌は私の第二の故郷です。

その昔は「ススキ」を目につく程度でも歩けることが出来ていました。今はほぼ毎週末、小金湯温泉に行つての「かつりサウナ」後のビールが密かな楽しみになっています。また来年は一年一度だけ自分で試練を身えていた「札幌マラソン」10キロにも出場したいと思つています。

北海道も来年3月には北海道新幹線が開業し、新たな時代を迎えます。広告会社という新たな視点で、北海道の活性化に取り組む、勇往邁進していく所存です。

今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

会員名簿訂正のお願い

8月に発行した会員名簿の訂正がございまして、よろしくお願いたします。

◆株道新サービセンタ
 1の電話・FAX番号
 (正) 電話 614-439959
 FAX 614-439943

◆株STVラジオの橋本秀樹氏の肩書
 (正) 常務取締役

明日へのベクトル

言葉に対して、
 もっと繊細に。

マーケティングプランナー
 臼井 栄三

この秋、五年に一度の国勢調査が実施された。注目したのは、今初めてパソコンやスマホなどからインターネット回答が取り入れられたことだ。このようなインターネット回答の全国展開は世界最大級の規模らしく、「国のビッグデータ」とのことだ。

一体どれぐらいの人たちがオンラインで回答するのか、調査が実施される前から興味を抱いた。ネット時代の今日、少なくとも半数の人たちがそうするのではないかと僕は予想した。いや、ビッグデータというくらいだから、70%くらいまでインターネット回答率が伸びるかも...とも考えた。

しかし、それにしては国勢調査についての広報があまり多くなかった気がする。調査員が各世帯を訪問して説明するから、それほど広報は必要ないと考えたのだろうか。

報道で結果を知ったのだが、インターネット回答率の世帯帯率は約三七%だった。総務省は全世帯の約二〇%にあたる一〇〇〇万件を目標にしていたので、それを大きく上回っている。ビッグデータは成功していることになるのだろうか。

しかし...と僕は思う。このインターネット時代に、回答率の目標を二〇%程度に引き取り組むことが「ビッグデータ」と呼べるのだろうか。二〇%ぐらいならチャレンジでも何でもなく、日常的な回答率にすぎないと感じる。ビッグデータと名をつけるなら、そう呼ぶにふさわしい目標が設定されるべきだろう。

一般的に言われて、現代はタイトルやネーミングは華々しいけれど、内容がそれに伴わないことが多い。言葉に対してもっと繊細になることがコミュニケーションの基本と思うのだが、さて、あなたがつかう言葉はどうだろうか。

いつでもニツカン! どこでもニツカン!

めくれば わくわくドキドキ! 最新の情報が楽しめます!!

定期購読なら駅やコンビニで買うより 1年間で約9,400円もおトク!

月額 **3,353円** (税込) 一部 **140円** (税込)

定期購読のお申し込みは [24時間受付] フリーダイヤル **0120-81-4356**

毎日売店で買うより定期購読が断然おトク!
 日本ハムもメジャーも野球ファンなら必読だね (^o^)

紙面にスマホをかざすと動画が動き出すって、すごくない? (汗)

中央競馬は出走表が全レース大きく載っているね

文字が大きくて見やすいわ (^^)

また芸能スクープ? 早く読まなくちゃ (汗)

道新スポーツ

道新スポーツは、北海道日本ハムファイターズの話をもっと密着取材と多彩な記事でたっぷりお届けします

野球たっぷり

プロ野球はもちろん、メジャーリーグ、高校野球など、目の離せない情報をしっかりキャッチ! たっぷり皆様へお伝えします。

購読お申し込みは、
 ☎0120-464-104 FAX 0120-464-223